

令和7年度 学校経営計画書

岡山県立笠岡商業高等学校

○本校のミッション（使命、存在意義）

確かな専門的知識と技術・技能を習得させる商業高校として、地域や他校等と連携するとともに、ICT（情報通信技術）化等の社会の変化に対応する力や、確かな勤労観、職業観を育む教育活動を通して、それぞれの専門分野で主体的に活躍し、社会の発展に貢献する人材の育成を目指す。

校訓
誠実
健康
努力

○学校内外の環境分析

1 内部環境

- 落ち着いた学習環境の中、生徒は授業・各種検定取得・学校行事・生徒会活動・部活動に積極的に取り組み、明るく楽しく充実した高校生活を送っている。「本校の最大の魅力は生徒」である。
- 家庭学習の定着や基礎学力の向上と無限の可能性・選択肢から納得いく進路実現を果たすための目標を持たせることが必要である。

2 外部環境

- 123年の歴史と伝統があり、地域、同窓会、保護者からビジネス教育に対する厚い信頼と大きな期待が寄せられている。学校周辺には生きた学習教材や観光事業に適した自然環境がある。
- 西備地区の少子化と、倉敷・岡山地区への流出、私立高校の影響が大きい。

○ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン（将来像、目指す姿）

1 目指す学校像

- 生徒ファーストを考え、ジリツ（自立・自律）した社会人（＊）を育てる学校
 - ・夢や志を育み、未来を拓く資質能力、個々の可能性に挑戦させる学校
 - ・学習活動や学校行事・部活動を通して生きる力と勤労観・職業観を育成する学校
 - ・生徒がイキイキと活動し、仲間と協働するとともに多様性を認める学校
 - ・123年の歴史と伝統の継承と発展を図り、地域の期待と信頼に応え続ける学校

2 育てる生徒像

- 5つの力（「つながる力」「考える力」「創造する力」「地域を愛する力（心）」「人のために動ける力」）を身につけた生徒
 - ・夢や目標に向かって主体的に取り組み、文武両道の実践をする生徒
 - ・将来の職業生活を見据え、多様な資格取得や新たな興味関心に挑戦する向上心を持った生徒
 - ・豊かな感性とたくましく生きる力を持ち、周囲から必要とされる生徒
 - ・創造力・課題解決力・個性をそなえ、変化の激しい社会に対応できる生徒
 - ・様々な人とコミュニケーションを取り、地域貢献ができる生徒

（＊）社会人とは、働いている人だけではなく、当たり前のことが当たり前にできる人。

○本年度の重点目標 合言葉：「めざせ日本一！　めざせ自分一！」

～誰かとの比較ではなく、自分基準での最高をめざそう～

1 生徒一人一人が「学びがい」を実感する学習活動

- 自ら学ぶ気持ちを育成し、学習習慣の定着と基礎学力の向上に取り組ませる。
- ゆうかりタイム、部活動、生徒会活動、社会貢献活動等生徒が自信を持てる取組を進める。
- 図書館利用やタブレットの活用を推進し、読書の習慣や探究する楽しさを身につけさせる。

2 新時代を生き抜く力の育成

- 5つの力を意識した自主的・主体的な活動を促進する。
- 失敗を恐れずに、高い目標（進路・検定等）を持ち、最後まで挑戦する姿勢を育成する。
- あいさつや言葉遣い、時間管理や健康管理について高い意識を持たせる。

3 地域に信頼される学校づくりの推進

- 中学校（生徒・保護者・教員）へのPR活動および連携の強化を図る。
- 地域にホンキ（人材）やホンモノ（教材）を求め、地域の教育力を積極的に活用する。

4 「創意」と「チャレンジ」の精神にあふれる組織力の高い職場づくり

- 生徒一人一人の成長を促す魅力ある授業を実現するための「学びあい」や研究を進める。
- 協働する意識が向上し、コミュニケーションを大切に対話ができる職場環境をつくる。
- 効率の良い働き方を意識する。（残業時間：月45時間　2カ月平均80時間以内）